

# グローリーグループ 長期ビジョン2028 (2018年度～2027年度)



2018年4月2日  
グローリー株式会社

## 人と社会の「新たな信頼」を創造する リーディングカンパニーへ

世界中の誰もが望む安全、安心、確実な社会。

安全でシームレスな決済手段や、  
あらゆるシーンで自分自身であることを瞬時に証明する仕組みなど、  
未来の社会には、「新たな信頼」が求められます。

私たちは、あくなきチャレンジ精神と、通貨処理の枠を超えた先進の技術で、  
その未来を実現します。

お客様と共に「新たな信頼」を創造するリーディングカンパニーへ。

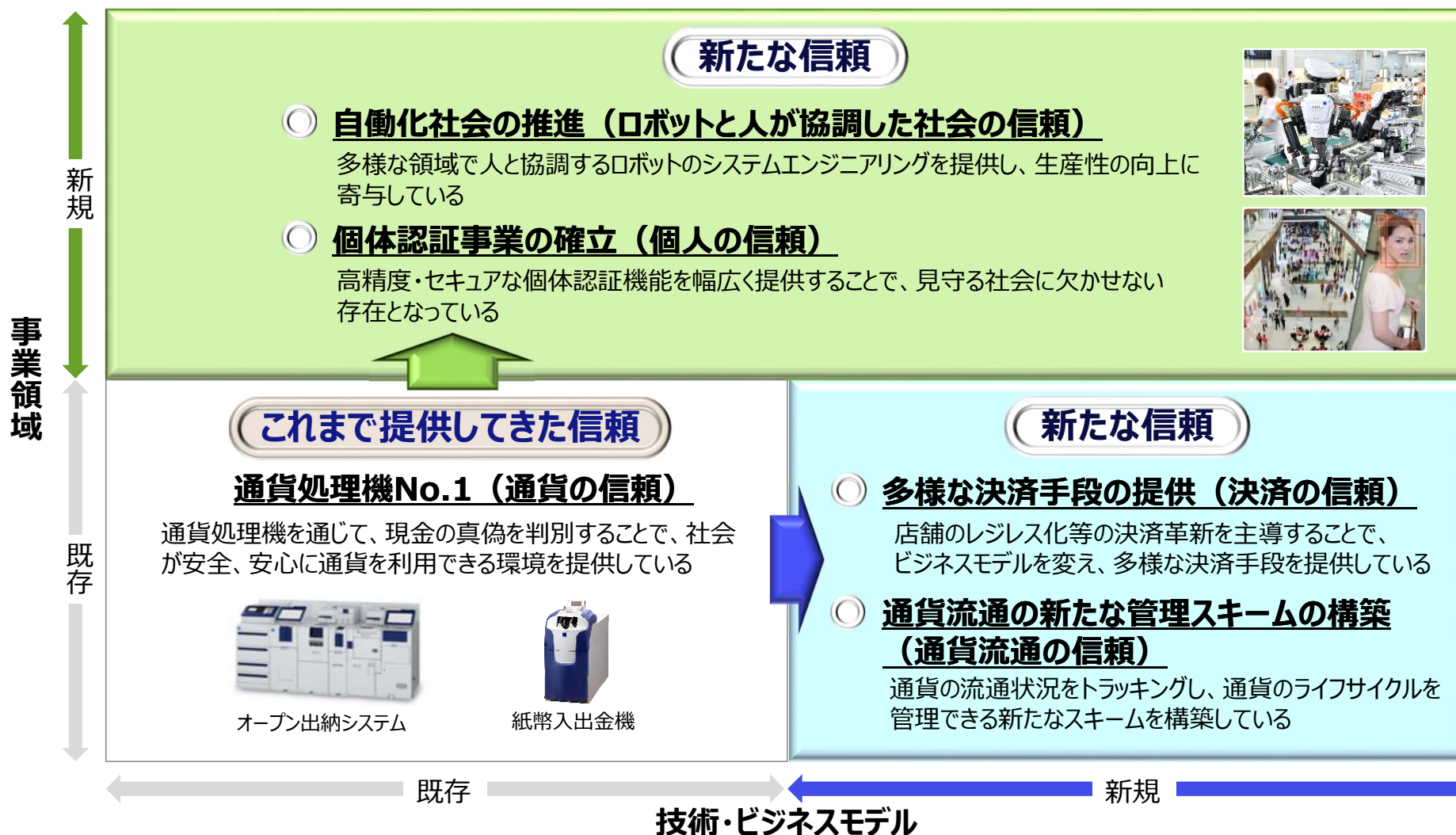
## GLORYが着目すべきメガトレンド

<b>決済手段の多様化 (現金から非現金へ)</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>● デジタル化の波は通貨領域にまで影響を及ぼすものの、通貨流通量は新興国を中心に今後も増加する</li><li>● 仮想通貨を始めとするFintechの市場は今後大きく拡大する</li></ul>
<b>新興国を中心とした 人口増、経済発展</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>● 2030年にかけて中国を除くアジア、アフリカにおいて人口が増加する</li><li>● インドを始めとする新興国や中国の経済水準が急速に高まり、先進国の所得水準に近い人口が増加する</li></ul>
<b>テクノロジーの進化</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>● AI、ロボットが進化し社会に浸透するとともに、金融機関や流通業界においても機械に代替される仕事が拡大する</li></ul>
<b>安心、安全に対する 意識の拡大</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>● 世界におけるテロの発生件数は増加する</li><li>● 技術の進展に伴い、サイバー上でのテロも急増する</li></ul>
<b>日本の高齢化・ 人口減少に伴う 課題解決先進国化</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>● 日本の人口は2008年をピークに減少し、2028年にはピーク時と比較して1,000万人減。2050年には総人口の約40%が65歳以上となる</li><li>● 先進国で最も高齢化が進む日本は他国に先駆けた課題解決が求められる</li></ul>

# 目指す規模感と事業ドメインの目指す姿

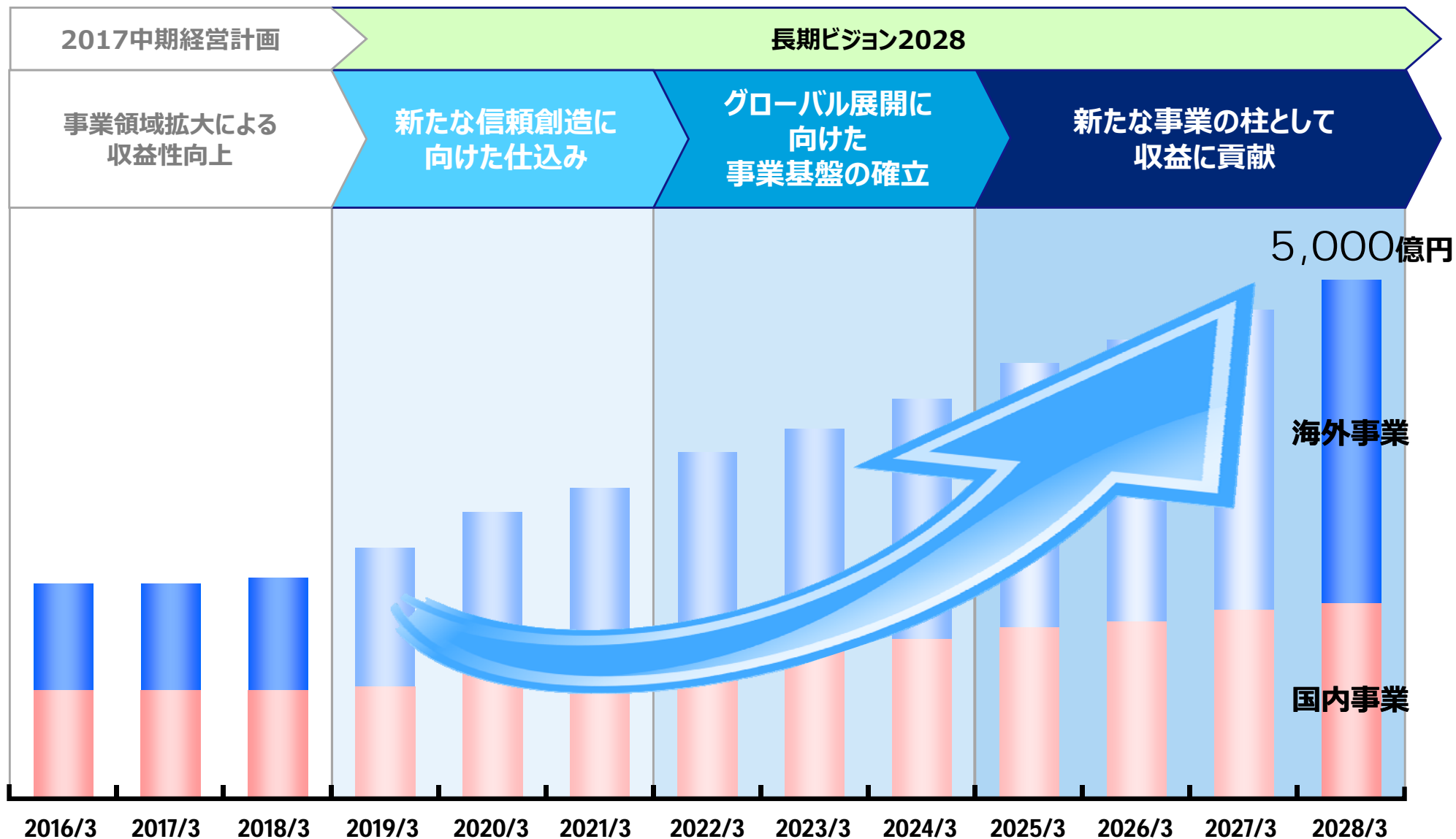
売上高 5,000億円規模（2017年度計画：2,350億円）

事業ドメイン 事業ドメインを拡大することにより、これまでの信頼に加え、幅広い分野において「新たな信頼」を創造する企業を目指す



# ステップ毎の目指す姿

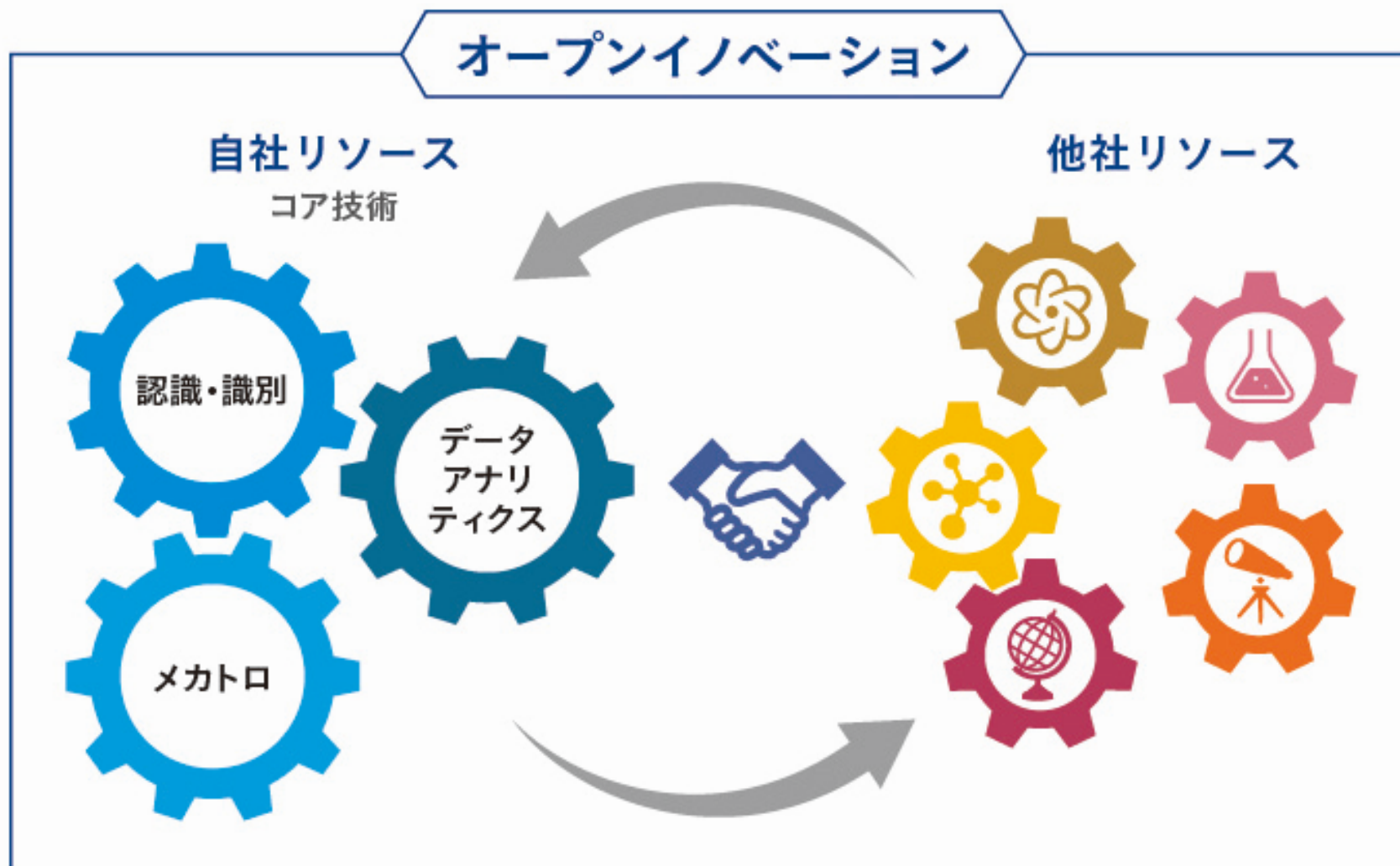
目標達成に向けてスピード感を持って事業化へ取り組む





# 技術・機能の目指す姿

- 新たなコア技術として「データアナリティクス技術」を獲得
- オープンイノベーションを推進し、システムエンジニアリング技術を補完・強化



# 風土・組織・人材の目指す姿

オープンなマインドと期待を超えるスピードで、グローバルの英知を結集し、情熱を持って挑戦する企業を目指す



## オープンなマインド

- ・ 外部との積極的な連携
- ・ グループ内外との人材交流



## グローバルカンパニー

- ・ 現地主体でのソリューション提供
- ・ グローバル視点で活躍できる人材の充実



## 期待を超えるスピード

- ・ 市場・顧客ニーズの創出
- ・ 製品・サービスのタイムリーな提供



## 情熱を持ってチャレンジ

- ・ 諦めずに挑戦し続けることができる環境
- ・ 課題解決型人材の充実

# ステークホルダーから見た目指す姿



## 株主

新たな事業領域へチャレンジすることで持続的な成長を遂げ、企業価値を向上させます



## お客様

お客様の課題解決を通じ、「新たな信頼」を共に創造するパートナーであり続けます



## ビジネス パートナー

お互いの強みを持ち寄り、一体となって「新たな信頼」を創造することで、共に繁栄し続けます



## 従業員

多様な人材が能力を発揮し、新しいことに何度でもチャレンジできる環境を作ります



## 地域社会・グローバル社会

各国において、良き企業市民として安全、安心、確実な社会の発展と環境保全に積極的に取り組みます





# Confidence Enabled

人と社会の「新たな信頼」の創造へ

※ビジョンの変更に基づきタグラインの表現を変更致しました。